

個人情報の流出には、気をつけよう

1. 提案のきっかけ

(1) 私達の体験と、調べてわかったこと

1年で19000件の個人情報の流出をしているそうです。

その中の理由として不正アクセスをされたり、自分でのうっかりミスや自分が入りたいサイトに入るときに個人情報を送るときなどのときに、流出するそうです。

(2) 解決したい課題

個人情報の流出をすると住所を特定されたり、アカウントを乗っ取られたり、不正利用が起きたりします。

なので、個人情報の流出の解決方法を提案したいです。

2. 提案

具体的な提案内容

(1) SNSに投稿する写真や動画に個人情報を特定できるものがないかどうかを、しっかり確認をしてください。

⇒ 例えば写真や動画の背景、その背景で場所や自分の家、住所が流出する可能性があります。

(2) SNSのアカウントを鍵垢にしてもトラブルは起きる可能性がある。

⇒ 鍵垢にしている多くの方は「知っている人しか見ていないから公開アカウントでは書けないことを書いても大丈夫」だと思っているでしょう。しかし、これまででも芸能人が鍵垢のアカウントに投稿していた投稿が公にさらされ、炎上してしまったことがあります。また一般の人でも、ふざけて撮影した動画を鍵垢に投稿して、それが拡散されたことで炎上し、大きな問題になったこともあります。

これが起きるのは、鍵垢であっても見た人がスクリーンショットや画面録画を自由に残して拡散することができるからです。

これは鍵垢をフォローしている友達を信用してはいけないというわけではなく、投稿した本人が考えてもいないところで投稿が拡散されることがあるということです。

効果

このように、「鍵垢だから大丈夫」「このくらい大丈夫」と思っている、ほんの少しの情報で個人情報が流出する可能性が高いのです。SNSに投稿するものを一人ひとりが鍵垢でも念入りに確認することが個人情報流出を防ぐ解決方法の一つだと思います。

3. まとめ

SNSはいろいろな情報を簡単に発信することができます。
そのことから、しっかりと投稿する写真を確認せずに投稿して、それが個人情報流出につながってしまうことがあります。しかし、そんなときは一度立ち止まってその投稿から住んでる場所が特定されないかを確認しましょう。